

令和2年度長野県ふるさとの森林づくり賞 受賞者の皆さまの功績

【ふるさとの森林づくり大賞】

(敬称略)

受賞者名	野村 弘	所在地	木曾郡上松町
<功績事項>			
<p>同氏は、昭和 48 年に木曾郡上松町に野村材木店（現・のむら木材㈱）を設立し、木曾ヒノキをはじめとする県産材を積極的に活用して、消費者目線での良質な木材製品の開発・製造に携わってこられました。</p> <p>また、全国町村議会議長会長など地方自治分野において様々な要職を担われる一方、平成 24 年から木曾官材市売協同組合理事長、長野県木材協同組合連合会理事（木材流通部会長）を歴任し、地域経済全般を見据えた豊かな知見をもとに、県内木材のサプライチェーンの構築に手腕を発揮され、県内の林業・木材産業の発展に大きく寄与されました。</p> <p>近年では、新型コロナウイルスの産業への影響が広がる中で、地元のヒノキ材を利用した「消毒液スタンド」を考案するなど、県産材の可能性をさらに広げ、魅力を発信するための取組を精力的に続けておられます。</p>			

【森林づくり推進の部】

(敬称略)

賞 名	長野県知事賞		
受賞者名	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社	所在地	東京都品川区
<功績事項>			
<p>同社は、平成 21 年 11 月に佐久市大沢財産区との間で「森林（もり）の里親促進事業」に基づく森林の里山契約を締結し、現在に至るまで全国各地から集まった社員やその家族により、植栽、下草刈り、除伐作業などを 11 年間に渡り、33 回行っており、延べ参加人数も約 1,700 人となっています。</p> <p>また、活動を継続する中で森林整備活動だけでなく、田植えやジャガイモ植え付けなどの農業体験行うなど、林業以外でも地域との交流を進めており、都市住民と地域住民の交流による地域の活性化にも大きく貢献されています。</p>			

賞 名	長野県緑の基金理事長賞		
受賞者名	一般社団法人 塩尻市森林公社	所在地	塩尻市
<功績事項>			
<p>同団体は、県内市町村で初となる森林公社として、平成 29 年 4 月に設立され、森林の管理、森林教育、木質バイオマスの利用促進を重点プロジェクトに据えて先進的に取り組まれています。</p> <p>森林の集約化や林業事業体の支援などの森林整備に向けた取組、森林・林業に対する意識の醸成を図るための体験学習の開催やプロモーションの推進、薪の普及促進等の木質バイオマスの市民による活用促進など、林業県を目指す本県において、市町村による推進体制の新たなモデルを示され、他の市町村の模範となる取組を進めています。</p>			

賞 名	長野県森林組合連合会長賞		
受賞者名	山中 光雄	所在地	南佐久郡川上村
<功績事項>			
<p>同氏は、森林組合職員及び川上村職員として、永い間地域のカラマツ林を主とする保育、主伐、育苗などカラマツ林業の振興やカラマツ材の利用拡大に尽力されました。</p> <p>また、村内の木造施設の建設にあたり、大量に必要な木材の確保や再造林等に欠かせない存在として取り組まれ、更には、平成 29 年 3 月に役場職員を退職後も長年の経験を活かし川上村地域林政アドバイザーとして市町村森林整備計画の作成、管理に努めるとともに、地元の森林整備や管理に尽力をされています。</p>			

賞 名	長野県林業普及協会会長賞		
受賞者名	北真志野里山整備利用推進協議会	所在地	諏訪市
<功績事項>			
<p>同団体は、幅広い世代が里山に入る機会を創出することにより、地域住民が親近感や関係性を持てるような里山の復活を図り、森林づくりを通じた森林資源の利活用と地域の活性化を図るため、地元の里山「火とぼし山」の眺望確保のための倒木処理や遊歩道の整備、周辺森林の間伐、地元小学生を対象とした森林体験学習、地区関係者への林業機械講習会実施などを継続的に実施しています。</p> <p>「火とぼし山」一帯の里山が整備されたことはもとより、同団体の取組により地域住民主導による森林づくりが推進されるようになったことは同団体の大きな功績となっています。</p>			

賞 名	長野県猟友会長賞		
受賞者名	山田 興平	所在地	木曾郡南木曾町
<功績事項>			
<p>同氏は、平成 15 年から平成 25 年の 10 年間に渡り、木曾猟友会南木曾支部長始め木曾猟友会副会長、木曾猟友会長の役職を歴任され、木曾猟友会の運営に御尽力いただきました。</p> <p>また、長野県猟友会の狩猟指導員を務められるなど、狩猟歴は約 40 年と長く、この間狩猟事故及び法令違反もなく、他の会員の模範となっています。</p> <p>近年は、農家を始め住民を悩ませている有害鳥獣の駆除に、長年培われた経験や知識を活かし、卓越した技術をもって多大な貢献をされるとともに、若手猟友会員に対し、狩猟の事故防止・マナーの向上、有害鳥獣駆除の技術向上等のため、指導・助言を行うなどの幅広い活動を継続されています。</p>			

【森林環境教育推進の部】

(敬称略)

賞名	長野県知事賞		
受賞者名	川島 潤一	所在地	伊那市
<功績事項>			
<p>同氏は、平成 16 年から令和 2 年までの 17 年間上伊那林業士会の会長を務めるとともに、平成 16 年に長野県林業士会の副会長に就任、平成 23 年から平成 28 年までの 6 年間は、長野県林業士会長として上伊那地域のみならず県全体の林業士のリーダーとしてその活動を主導し、平成 28 年の全国後継者大会の開催等に尽力されました。</p> <p>また、各種研修の講師として、高校生、ボランティア、新規就労者などの指導にあたるなど、長年にわたり上伊那地域及び長野県全体の林業後継者の育成に多大な貢献をされています。</p>			

賞名	長野県教育委員会賞		
受賞者名	飯田市立竜丘小学校	所在地	飯田市
<功績事項>			
<p>同校は、地元住民が竹林の景観・環境整備をしていることを知り自分たちに何ができるかを考え、総合学習の時間を利用し、平成 28 年度から竹林の整備と利活用の取組を始め、近年では地元の団体の支援を受け、手作りしたメンマの販売や竹炭焼き体験などの取組を内容を発展させながら継続的に実施しています。</p> <p>地元住民と交流を進めながら地域の活動に溶け込んで活動を行っており、さらには、児童の自主性を引き出す活動であり、優れた森林環境教育として他の模範となる取組に発展しています。</p>			

賞名	長野県緑の基金理事長賞		
受賞者名	ブッポウソウの里の会	所在地	上伊那郡中川村
<功績事項>			
<p>同団体は、平成 26 年に発足して以降、環境省と長野県の絶滅危惧種であり、長野県の天然記念物にも指定されているブッポウソウの保護活動をはじめ、長野県森林づくり県民税を活用した巣箱製作や観察会、写真展の開催等の普及啓発活動を通じて、県内外に向けてブッポウソウの保護を呼び掛けており、希少野生動物の保護活動に尽力をされています。</p> <p>さらに、同団体が正式に発足する以前となる平成 17 年から、村民有志による巣箱の設置・補修などの繁殖補助、繁殖状況の調査活動等を継続して行っており、その知見を活かして、平成 30 年には、リニア新幹線関連工事の影響について、県等に対し助言・要望活動を行うなど、地道な活動を継続されています。</p>			

【信州の木利用推進の部】

(敬称略)

賞名	長野県知事賞		
受賞者名	山岸 公一	所在地	長野市
<功績事項>			
<p>同氏は、昭和 22 年からアカマツを原材料とした経木（きょうぎ（木を薄くスライスして作る包装材））の生産に携わり、これまで 70 年余にわたって継続して生産に取り組んでおられ、その品質の高さから県内はもとより東京、名古屋及び大阪などの大都市圏にも販売ネットワークを持つなど、製品の普及を通じた長野県産材の消費拡大と知名度向上に大きく貢献されています。</p> <p>他産業と比較して後継者育成が難しい中で、経木生産に挑戦する県内企業に対して資機材を無償提供し、技術指導を行うなど、後継者育成にも大きく貢献されました。</p>			

賞名	長野県木材協同組合連合会理事長賞		
受賞者名	株式会社 やまとわ	所在地	伊那市
<功績事項>			
<p>同社は、伊那地域の代表樹種であるアカマツ材を使った木製品のブランド化を進める中で、今回知事賞を受賞した経木生産者の山岸氏と出会い、技術・製作機械の継承を受け、製造に乗り出され、県産アカマツのブランド化に大きく貢献されています。</p> <p>また、古くからの日本文化の経木を復活させた意義、功績は大きく、「一枚の経木から世界の森林を変えたい」との理念のもと、これからの脱炭素・脱プラスチック社会への貢献にも期待されます。</p>			

賞名	長野県森林組合連合会長賞		
受賞者名	ハンガープロジェクト運営委員会	所在地	下伊那郡天龍村
<功績事項>			
<p>同団体は、天龍中学校が平成 29 年度に「世界のアスリートに天龍村の木材でできた手づくりハンガーを届けたい」との中学生の自発的な発案で立ち上げた手作りハンガープロジェクトの活動を、村民を上げて応援するとともに、その活動を天龍村全体に広める活動に尽力されました。</p> <p>同団体の呼びかけにより、現在までに 24 回の製作会が行われ、延べ 693 人の村民や子供たちが参加する、天龍村を挙げての村民活動となっており、令和 2 年 2 月 22 日には、目標である 2,020 本を製作し、1,670 人ものアスリートのハンガーを届けるなど、現在もその活動を継続しており、天龍村の木材の PR、ひいては林業振興に貢献されました。</p>			

【長野県森林づくり県民税活用の部】

(敬称略)

賞 名	長野県知事賞		
受賞者名	伊那市西箕輪薪の会	所在地	伊那市
<p><功績事項></p> <p>同団体は、平成 30 年度に県下でも先んじて里山整備利用地域の認定を受け、長野県森林づくり県民税を活用し、地域内にある未整備の個人所有林を中心に手を入れ行う体制を整え、建築用材として利用されない林地残材を搬出して地域で薪として利用する取組を進めています。</p> <p>さらには、里山整備利用地域内の保育園の自然保育フィールドの危険木伐採やマウンテンバイクのコース整備で発生する伐採木も薪の原料として活用するなど、自立的・持続的な取組は、森林づくり県民税の趣旨とも合致しており、地域住民の意識向上にも大きく寄与しています。</p>			